

# S2S meeting 20211117

## 議論

高橋仁 (S-2S作業工程)

時期	作業内容	備考
11/24~11月末	K1.8床補修	
(けがき作業よりも前)	エリアの掃除	電力ケーブルラック周りの19インチラック・エリア南東側物品
12月前半	K1.8エリアでのけがき作業	
12/13 (or 20) の週	北CHでS-2Sばらしを始める	
1/11夕方搬出→12朝東海着	第一便、D1、D1架台	トラック5台分
		D4上にD1パーツを仮置き
		課題はエリアに直接搬送
1/17夕方搬出→18朝東海着	第二便、Q1、Q2	BR~K1.8スペースはQ磁石の仮置き場所になる(1月いっぱい)
1月~2月	設置アライメント、配管、インターロック配線	設置アライメントは1月中旬に完了
~2/18	電磁石側の作業完了	
2/28~	S-2S電力ケーブルの配線	
3月中旬	通電試験	

- D4等ビームライン磁石の電源ケーブルが溶けている問題
- BR~K1.8で補修作業を予定(2月、S-2S電源ケーブル配線よりも前)

原田

- HeバッグはQ1Q2間を直方体で繋ぐ?
  - 気球製作所と相談
- NMRの位置は七村修論を参照しているのか
  - D磁極中心に置けるのならそれで良い(七村修論の時には少し入口よりだった)
- 所属がわかるよう購入したHULメザニンにテプラをはる

根岸

- 16nsと80nsでTDC分布を比較
  - 2200Vでようやくt0が鋭く立ち上がっている→KURAMA実験よりも高い

- HVをかける必要がありそう
- 16nsの方が箱型に近い
- E70的には80nsで問題ない
- リークチェック
  - 元々切れていたのはシールドとポテンシャルが1本ずつ
  - センスワイヤーが切れてしまったかどうかは500Vくらいまで電圧をかけてみて確かめられる
  - 切れているワイヤーを張り直すかどうかは散乱粒子のプロファイルとの比較だけで判断してok

江端

- HVフィルターから出ているHV線が束ねられるように工夫すべし

藤岡

- E75 phase1のTDRを執筆中

FIFCは12/9

次のPACに向けてのJPNC

- 12/20の週
- ロングシャットダウン明けから2023年夏までのプランを議論

電源が変わった後すぐにはスパルサイクルは短くならない

最初は5.2秒のままになる→E70のビームタイム（シャットダウン明け初めての夏くらいまで）は5.2秒で考えておくのが良さそう